

東アジア仏教学術論集

— 中・日・韓 国際仏教学術大会論文集 —

第5号

— 第5回学術大会テーマ —

仏教と伝統思想

中国 人民大学 仏教与宗教学理論研究所
日本 東洋大学 東洋学研究所
韓国 金剛大学校 仏教文化研究所

共編

東洋大学東洋学研究所



東洋大学

東アジア仏教学術論集

— 中・日・韓 国際仏教学術大会論文集 —

第5号

— 第5回学術大会テーマ —

仏教と伝統思想

2017年1月

東洋大学東洋学研究所

目 次

論 文

- 邱高興・韓朝忠 近代華嚴教学の発展 …………… 1
張 凱 邱高興・韓朝忠両氏の発表論文に対するコメント
韓 朝忠 張凱氏のコメントに対する回答
- 菊地章太 民間信仰と佛教の融合
一東アジアにおける媽祖崇拜の拡大をたどる— …………… 29
曹 南来 菊地章太氏の発表論文に対するコメント
菊地章太 曹南來氏のコメントに対する回答
- 金 知妍 巫俗信仰に現れた仏教の十王 …………… 57
周 広栄 今知妍氏の発表論文に対するコメント
金 知妍 周広栄氏のコメントに対する回答
- 紀 華伝 中国仏教制度とその変遷—僧制を中心として— …………… 89
温 金玉 紀華伝氏の発表論文に対するコメント
紀 華伝 温金玉氏のコメントに対する回答
- A・チャールズ・ミュラー インド仏教の中国化における体用論の出現
—その概要を論ず— …………… 125
- A. Charles Muller : The Emergence of Essence-Function (*ti-yong*) 體用
Hermeneutics in the Sinitication of Indic Buddhism: An Overview …………… 157
菅野博史 チャールズ・ミュラー氏の発表論文に対するコメント
チャールズ・ミュラー 菅野博史氏のコメントに対する回答

崔 琮錫	弥勒信仰の新羅的受容と変容	
	—龍神・花郎・瞻星台と弥勒信仰— ……………	201
張 雪松	崔琮錫氏の発表論文に対するコメント	
崔 琮錫	張雪松氏のコメントに対する回答	
惟 善	龔南羅祖教の神々の図から見た民間での展開における 仏教の中国化 ……………	231
李 翎	惟然氏の発表論文に対するコメント	
惟 善	李翎氏のコメントに対する回答	
原 克昭	異神の系譜 —越境する神々と日本仏教の位相— ……………	261
張 総	原克昭氏の発表論文に対するコメント	
原 克昭	張総氏のコメントに対する回答	
金 星順	韓国の念仏結社に現れた修行法の変容 ……………	291
謝 路軍	金星順氏の発表論文に対するコメント	
金 星順	謝路軍氏のコメントに対する回答	
侯 広信	『提謂波利経』における儒家思想の影響 —「五行説」を例として— ……………	333
兪 学明	侯広信氏の発表論文に対するコメント	
侯 広信	兪学明氏のコメントに対する回答	
<hr/>		
仓本尚徳	龙门北朝隋唐造像铭所见之净土信仰的转变 ……………	359
編集後記	……………	391

編集後記

本論集は、2016年6月24日から26日にかけて中華人民共和国北京市の人民大学で「仏教と伝統思想」をテーマに開催された国際シンポジウム、「第5回 中・日・韓 国際仏教学術大会」の記録である。

本学術大会は、日本の東洋大学、韓国の金剛大学校、中国の人民大学の交流協定に基づき、毎年1回、三大学の共催で開催されることになったもので、会場は持ち回りで開催することになっている。ちなみに、学術大会の名称は、本年度は「中・日・韓 国際仏教学術大会」であるが、公平を期するため、来年度は「日・韓・中 国際仏教学術大会」、再来年度は「韓・中・日 国際仏教学術大会」と称することになっている。

今回の学術大会は、その第5回目にあたるものである。本会議は三大学の共催の形を取っているが、学術性を維持するため、三大学に囚われず、各国からそのテーマに最も相応しい研究者を選んで発表して頂くことになっており、今回も多く大学の優れた研究者が集い、活発な議論が行われ、素晴らしい大会となった。会議は、それぞれの発表に一人の司会者が付き、発表の後にコメンテーターがコメントを行い、発表者がそれに答えるという形で進められた。本論集に収められた「論文」と「コメント」は、大会当日、会場で配布された三箇国語の「論集」のうち、日本語原文、あるいは日本語訳の部分を掲載したものであり、「コメントに対する回答」は、当日、発表者がコメントに答えた内容を後に文章にしたものである。

なお、昨年度より、本論集所載の「論文」「コメント」「コメントへの回答」は、「東洋大学学術情報リポジトリ」を通じてインターネット公開されており、多くの閲覧者を得ていることは、本学術大会に関わるものとして喜ばしい限りである。今後もインターネットによる公開を継続し、更に多くの国内外の研究者に本論集が利用されることを願ってやまない。

最後に、参考に供するために、本年度の学術大会のプログラムを転載しておく。

第5回 中・日・韓 国際仏教学術大会プログラム

6月24日(金)

歓迎会(18:00-20:00)

6月25日(土): 中国人民大学逸夫會議中心第一會議室

開会式(9:00-9:30)

歓迎の辞: 張風雷(中国人民大学仏教与宗教学理論研究所所長)

挨拶: 伊吹敦(東洋大学教授)

挨拶: 金成哲(김성철(キム・ソンチョル)、金剛大学校仏教文化研究所所長)

記念写真撮影(9:30-10:00)

研究発表1(10:00-11:00)

司会: 張風雷(中国人民大学)

邱高興・韓朝忠(中国計量大学)

「近代華嚴教学の発展」

コメンテーター: 張凱(寧波大学)

研究発表2(11:00-12:00)

司会: 龔学明(中国政法大学)

菊地章太(東洋大学東洋学研究所研究員)

「民間信仰と佛教の融合—東アジアにおける媽祖崇拜の擴大をたどる」

コメンテーター: 曹南来(中国人民大学)

昼食(12:00-14:00)

三大学準備會議(13:00-14:00)

研究発表3(14:00-15:00)

司会: 韓劍英(北京信息科技大学)

金知妍(김지연(キム・ジョン)、金剛大学校)

「巫俗信仰に現れた仏教の十王」

コメンテーター: 周広榮(中国社会科学院)

研究発表4(15:10-16:10)

司会: 劉成有(中央民族大学)

紀華伝(中国社会科学院)

「中国仏教制度とその変遷—僧制を中心として」

コメンテーター: 温金玉(中国人民大学)

研究発表5(16:20-17:20)

司会: 張文良(中国人民大学)

A・チャールズ・ミュラー(東京大学)

「インド仏教の中国化における体用論の出現—その概要を論ず」
コメンテーター：菅野博史（創価大学）

懇親会（18:00-20:00）

6月26日（日）：中国人民大学人文楼5階会議室

研究発表6（15:10-16:10）

司会：史経鵬（中央民族大学）

崔琮錫（최종석（チェ・ジョンソク）、金剛大学校）

「弥勒信仰の新羅的受容と変容—龍神・花郎・瞻星台と弥勒信仰」

コメンテーター：張雪松（中国人民大学）

研究発表7（16:20-17:20）

司会：宣方（中国人民大学）

惟善（中国人民大学）

「贛南羅祖教の神々の図から見た民間での展開における仏教の中国化」

コメンテーター：李翎（中国国家博物館）

研究発表8（14:00-15:00）

司会：惟善（中国人民大学）

原克昭（立教大学）

「異神の系譜—越境する神々と日本仏教の位相」

コメンテーター：張総（中国社会科学院）

昼食（12:00-13:30）

研究発表9（15:10-16:10）

司会：張雪松（中国人民大学）

金星順（김성순（キム・ソンスン）、金剛大学校）

「韓国の念仏結社に現れる修行法の変容」

コメンテーター：謝路軍（中央民族大学）

研究発表10（16:20-17:20）

司会：張凱（寧波大学）

候広信（中国人民大学）

「『提謂波利經』における儒家思想の影響—「五行説」を例として」

コメンテーター：兪学明（中国政法大学）

閉会式（16:20-17:00）

閉会の辞：張文良（中国人民大学仏教与宗教学理論研究所副所長）

挨拶：金成哲（金剛大学校仏教文化研究所所長）

挨拶：伊吹敦（東洋大学東洋学研究所研究員）

懇親会（17:30-18:30）

編集委員	中国人民大学	張風雷	張文良
	日本東洋大学	竹村牧男	伊吹敦
	韓国金剛大学校	金成哲	崔恩英

東アジア仏教学術論集 第5号

平成29年1月15日 印刷
平成29年1月15日 発行 [非売品]

発行所 東洋大学東洋学研究所
東京都文京区白山5-28-20
電話 03-3945-7483

印刷所 さとう印刷社
東京都文京区白山1-19-16
電話 03-3813-8521

*本雑誌は井上円了記念研究助成の一環として刊行されました。